

# 学校関係者評価結果 (2015年度)

2016年9月2日

学校法人川原学園  
東京動物専門学校

専修学校の学校評価は、2007(平成 19)年の学校教育法及び同施工規則の改正により、①自己評価の実施・結果の公表に関する義務、及び②学校関係者評価の義務・結果の公表に関する努力義務が課されています。

東京動物専門学校は、2014(平成 26)年 3 月に文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認可を受け、同年 9 月に初の「学校関係者評価委員会」を開催し、その結果を直ちに公表したところです、翌 2015 年度も同様開催公表しました。2016 年度は、次により開催し、2015 年度の評価を実施したので、ここに、その結果をご報告いたします。

開 催 日：2016(平 28)年 9 月 2 日(金) 午後 2 時～午後 4 時

実 施 場 所：あすか会議室(東京都中央区八重洲)

出 席 者：学校関係者評価委員及び学校関係者 計 9 名

## 会議概要及び結果

主なご意見などは、下記表をご覧ください、特記事項についてのみ、報告します。

### 1. 2015(平成 27 年度)自己評価結果について

(1)平成 27 年度の卒業生の就職状況結果であるが、卒業生 133 名に対し、就職者 132 名とほぼ 100%であり、更に、その内、動物園水族館には 48 名と、ここ数年間では最多の就職者数であった。一方、公立動物園等では指定管理者制度等の導入によりハードルはやや低くなったが、正規雇用ではなく、嘱託等での採用も多いことも事実である。

また、本年度は、特に酪農関係企業からの、無料職業体験研修への勧誘も増加し、北海道への酪農研修体験者が 15 名ほどに上った。

(2)自主退学者について、2015 年度は 8 名(5.2%)と、前年度の 13 名(8.6%)から、更に低下した。

### 2. 2015 年度学校評価表の作成について

2014 年度に準じて、下記の通り、学校評価表を作成した。主な、評価点の変動は、(2)学校運営 (3)教育活動 (5)学生支援 (6)教育環境 であり、本校に適した評価項目の増設と、不要な評価項目を削除した。

次に、現在の評価表の様式が、評価方法としては最善とは言えないので、来年度に向けて評価項目の追加変更を引き続き、検討する。

### 3. 施設研修状況報告

2016年度施設研修に向けて、現在作成中の資料により説明した。

企業委員より、他の学校の学生と比べて、実習受け入れについて問題・課題は殆どないとのご意見をいただいた。

更に、就職も含めて、学生をカテゴリー別に分けるとしたら、専門学校卒、短大卒、大学卒などのカテゴリーとは別建てで、東京動物専門学校卒という、カテゴリーがあると思っている。つまり、別格とのご意見をいただいた。

### 4. その他

公表時期について、議論があった。本委員会終了後の9月上旬に公表する予定であるが、それは、年度終了後半年後と、やや遅いのでは、との意見があった。

その改善のため、5月頃の公表を考慮すると、今後の開催時期としては、5月頃と12月頃が、適当ではないかとのご意見があり、これに集約された。

そこで、第2回の委員会は、2016年12月16日(金)を計画し、日程調整など、依頼し、終了した。

以 上

今後とも、評価委員からのご意見、ご指導を頂き、その評価を具体的かつ明確な目標等を設定し、実行し、自ら評価し、社会への責任説明を果たすとともに、教育の質向上を目指す所存です。

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
・理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・ 保護者等に周知されているか	④	3	2	1
・教育目標、育成人材像は、業 界のニーズに向けて方向づ けられているか	4	③	2	1

①取り組み及び課題

東京動物専門学校は、校訓「心・知・技・体」であり、1987年の開校以来変わってはいない。動物管理技術者の養成に特化した専門学校で、卒業生の就職先は動物園・水族館、観光牧場、畜産、愛玩動物等、動物関連といっても業種は幅広い。開校以来20数年経過し、それらを取りまく環境は大きく変化しているが、動物飼育に関する基本姿勢は維持しつつ、年次毎の目標等を設定するが、学校の理念・目的等は現状のままとする。

②今後の改善方策

就職先が多岐にわたることで、2学年後期では施設研修先別に研修先にあった研修を行い、更なる専門飼育技師の養成を検討する。

③学校関係者評価委員よりのご意見

東京動物専門学校に入学してくる学生にとって、動物管理技術者は憧れの職業のひとつであり、その夢を実現させられる教育を望む。

## (2) 学校運営

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・ 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
・ 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
・ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	④	3	2	1
・ 人事、給与に関する規程等は整備されているか	④	3	2	1
・ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
・ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

### ①取り組み及び課題

学校の校訓・目的にそって毎年事業計画を策定し、年度毎の運営方針も明記し、教職員に徹底をはかり、運営している。また講師会も開催し、そこでも運営方針等を説明し、関係者一体となり運営している。情報公開は、学校基本情報、自己評価等も積極的に学校HPで公開している。またITの進展に伴う、業務の簡素化・効率化はまだまだ改善の余地があり、今後の課題である。

### ②今後の改善方策

情報公開に関しては、HPを活用して実施しているものの、迅速な更新に努める。また学生数の増加に対応した人材等は補強しているが、学生課職員についての業務分掌を整理し、効率化に努める一方、職員のレベルアップも図る。

### ③学校関係者評価委員よりのご意見

保護者アンケートで、学校運営に関する設問のうち、保護者の要望に良く応えているで、70%以上が良いとはなっているが、学生と保護者が別居では60%と低くなり、同居とは有意に差があり、今後は更なる向上を目指してもらいたい。

### (3) 教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
・関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④	3	2	1
・関連分野における実践的な職業教育(産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
・職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・飼育実習を指導できる職員は、配置されているか(追加)	④	3	2	1
・目標に達しない学生に対し適切な指導がなされているか	④	3	2	1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

#### ①取り組みと課題

2013年度より学生及び保護者アンケートを実施しており、その結果を講師等にフィードバックし、講義内容や授業の改善、また施設等に関する不満等の解消に努めている。また教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会開催により、企業の提言、指導事項、研修先施設等からの評価等を委員会で精査し、より職業実践教育に向けたカリキュラムや授業運営に反映させる。職員の研修として、動物園・水族館を見学し、実態把握により、日常の指導に反映させている。

#### ②今後の改善方策

アンケート結果については、迅速に結果を関係者に公表し、迅速なる改善を求める。また学生数の増加と共に、飼育実習場での効率的・効果的に実習できるよう実習計画の見直し、改善を実施している。

#### ③学校関係者評価委員よりのご意見

飼育実習は学生にとって、やりがいのある楽しい授業である。内容の充実、学生の技能習得を望む。

(4) 学修成果

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	④	3	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

①取り組みと課題

今年度の就職率も、100%で、希望の職場に就職できない例も若干あったが、希望職種である動物園・水族館には42名が就職できた。また、2015年度の退学率は、8%と大幅に減少し改善した。今後共退学者ゼロを目指し、学生の指導に努める。

②今後の改善方策

就職率は100%だが、少しでも希望の就職先に合格できるよう指導を徹底する。また動物分野の新規開拓による職種紹介等情報提供に努める。特に教職員が就職現場に赴き、実際に見ることにより、学生への紹介説明等が十分にできるようにする。

③学校関係者評価委員よりのご意見

就職に関し、より詳しい情報提供による指導を望む。また施設研修について、安全に且つ効果的な実習ができ、就職後に役立つよう、研修先との良好な関係構築を願いたい。

(5) 学生支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
・学生の生活環境への支援行われているか	④	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1
・学校窓口や電話での対応は、適切に行われているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

精神的な「心」の悩みを持つ学生は見られなくなったが、あまりにも「心」優しく、弱い学生がおり、将来動物飼育を目指すには問題があり、適宜指導している。就職指導は、入学と同時に開始し、全体指導、就職窓口での個別指導、施設研修と段階をおい、徹底的に学生の就職を支援する体制を組んでいる。本年度に実施した保護者アンケート結果では、保護者と適切に連携しているか等の関連の質問事項について概ね良好との回答を得ている。

②今後の改善方策

学生相談窓口などの学生支援や生活環境への支援対策等の充実を図りたい。  
また学生満足度アンケート等を継続的に実施し、意見・要望を聞き出し、その結果を集約し、関係者に公表し、改善に結びつけている。

③学校関係者評価委員よりのご意見

各種アンケートによる意見・要望等について、迅速に対応できるよう願いたい。

(6) 教育環境

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ等について十分教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1
・飼育実習に対応する動物として、種類・頭羽数は確保しているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

経年変化による校舎の床面や空調設備改修工事は実施した。実習施設である富里キャンパスには哺乳類から鳥類、ハ虫類、両生類、魚類まで動物園等で飼育されている大小様々な250種余1500頭羽の動物を飼育しており、実習に供している。

②今後の改善方策

設備のより一層の改善を図り、快適な講義が受講できるようにする。  
飼育実習では、動物の種類、飼育数は問題ないが、学生数の増加による、実習体制の見直し、改善は必要であり、職業実践課程に相応しい内容とする。防災体制では、年2回の訓練などを継続実施し、高い水準を目指す。

③学校関係者評価委員よりのご意見

学生数増加による不都合や不便な事項については、早期な対応を願いたい。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・ 学生募集活動及び入学選考は適正に行われているか	④	3	2	1
・ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
・ 学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

学生募集活動は、インターネットでの学校案内、募集重要事項等の掲載など情報提供ならびに職員が高校に出向き学生の誘致などを行っている。また学校説明会、授業見学体験入学及び施設見学のオープンキャンパスを、八千代校舎並びに富里飼育実習施設にて実施。課題として、富里施設への公共アクセスがないので、駅よりバスで送迎しているが、時間的に限られている点。

②今後の改善方策

富里実習施設見学にて十分な事前体験が施設的には可能だが、アクセスの改善が必要。マスメディアの影響により入学希望者がここ3年間は増加したが、中期的に学生の受け入れ確保の保証はなく、「職業実践専門課程」認可について学生を紹介してくれる高校への浸透策が課題。

③学校関係者評価委員よりのご意見

入学者が定員を確保できるよう学生募集活動を続けてもらいたい。

(8) 財務

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1

①取り組みと課題

このところ定員を満たす学生を確保し、基幹収入である納付金である帰属収入で安定した財務状況となっている。ただいつまでもこれが続くとはいえず、設備改善等の投資は慎重にならざるを得ない。会計等の処理については、会計士等の専門家による指導、監査にて適正に処理している。

②今後の改善方策

少子化により学生数確保は、ますます困難となるが、入学者数確保に全力にて努める一方、経費の節約を徹底し、財務の安定を図る。八千代校舎隣接地には芝生による緑化を図り、有効利用を検討する。

③学校関係者評価委員よりのご意見

安定的な財務運営を図りながらも、施設の充実を願いたい。

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
・自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

2013年職業実践専門課程の認可を受け、従来より実施している自己評価も継続し、その評価結果について学校関係者評価委員会にて学校評価を受け、公表している。また教育課程編成委員会も開催し、学校より提出した資料等に基づき話し合い、特にカリキュラム内容等を検討し、教育の改善に結びつけている。

②今後の改善方策

職業実践専門課程に基づく各委員会について、より深まった議論が出来るよう委員の協力を得ながら、より現実的で建設的な意見交換の場となるよう努力する。

③学校関係者評価委員よりのご意見

両委員会委員として、なかなか学校の実態が見え難いことも多いので、情報提供については、より具体的な内容でお願いしたい。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

地域貢献も目的として、毎年9月に学校祭を八千代校舎で行っており、3日間で1万名超えの来場者があり、地域イベントとして定着している。学生が企画立案し、準備・実施と短期ながら1年生と2年生が一体となり、教科学習では習得できない多くの事を学び、習得している。今後共地域貢献のみならず、「学生にとって思い出深いものとなる有意義な学校祭は継続実施する。

②今後の改善方策

学校祭は、八千代校舎及び校庭で実施しているが、来場者があまりにも多く混雑する。数年前に取得した隣接地を併せても手狭な感じは否めない。展開内容を今一度検討し、来場者がゆったりと楽しめる工夫が必要である。

③学校関係者評価委員よりのご意見

学校祭の他にも、社会・地域貢献のような活動を新たに展開したらいかがでしょうか